

川田小学校西校舎 耐震補強工事へ 沼田小屋内運動場は実施設計へ

昨年度、国会で成立した国の補正予算で当初計画されていた、白沢小学校の屋内運動場、利根東小学校の屋内運動場、多那小学校の校舎と合わせて川田小学校の西校舎の耐震補強工事が今年度おこなわれることになりました。

これらの工事が完了すると沼田市の耐震化率は、約70%へと前進します。

新年度では、沼田小学校の屋内運動場の耐震設計がおこなわれますが、西中学校の屋内運動場の耐震補強工事実施の時期については未定です。



耐震補強工事がおこなわれることとなった川田小学校の西校舎

旧利南中学校多目的広場トイレ改修へ

上沼須町にある旧利南中学校多目的広場は、ゲートボールや少年野球、グラウンドゴルフなど年間を通じて利用者が多く、2008年度では、262回の利用があり、隣接する屋内運動場と合わせると600回を超えました。

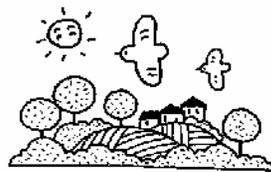


設置されているトイレは、幅を広げたり、外観の塗装をおこなうなどの改修工事をおこなうことになりましたが、高齢者なども利用しやすいものにする必要があります。

JR岩本駅が建て替えられました

建て替え工事がおこなわれていたJR岩本駅の工事が終わり、古い駅舎も取り壊され、新しい駅舎へと変わりました。

古い駅舎は、1924年（大正13）に建てられ、85年の歴史を持ち、保存を求める陳情が提出されましたが、否決されました。



利根に春をよぶ 追貝の獅子舞

明治時代に富山から平滝（平川の上流）に出稼ぎに来ていた人が伝えたという、追貝の大国神社の獅子舞が3月28日おこなわれました。

獅子舞は、畑を荒らす獅子を、2人の獅子狩りが退治するというもので、神社で舞を奉納してから追貝地区の家々をまわります。



獅子が上にのぼるといふ縁起を担ぎ、下の地区から上の地区へと回り、この獅子舞は、利根に春をよぶ獅子舞といわれています。

2010年4月4日

NO. 211

日本共産党 大東のぶゆき議員活動地域後援会ニュース

やまびこ

発行所 沼田市下久屋町983 TEL 23-1519 部内資料



こんにちは 大東のぶゆきです

こんにちは。沖縄県宜野湾市の米軍普天間基地の移設問題について、政府が沖縄県内や徳之島などへの移設を検討していることから、各地で地域ぐるみの集会や抗議の宣伝、署名活動などがおこなわれています。

沖縄県民の「県内移設」反対、基地撤去の意思は明確です。一月の名護市長選で当選した稲嶺市長も、普天間基地のある宜野湾市の伊波市長など多くの首長が反対を表明し、沖縄県議会、名護市議会、那覇市議会、うるま市議会などの市町村議会でも反対の意見書が可決され、今月には超党派で県民集会が開かれます。

もともと普天間基地は、米軍が太平洋戦争末期に住民を収容所に押し込み、土地を奪って建設したもので、戦争が終われば返還するのがあたりまえであり、政府は無条件撤去を米と交渉するべきです。

ぶらり散歩 めまた道 薄根地区 最終回 宇楚井町 (正行院) 真田幸隆の位牌 石田三成の墓

天下分け目の関ヶ原の合戦で徳川家康に敗れた石田三成については、関ヶ原の合戦後も生き延びていたとい話が秋田県や、徳川家の重臣だった榊原康政の家にかくまわれ、天寿を全うしたとの話もあるようです。

正行院にも関ヶ原の合戦に敗れた石田三成が、上田城主の真田昌幸の進言で正行院に逃れ、そこで住職となったというもので、いく人かの家来もやがて到着し、沼田で農民にな



石田三成の墓といわれている石造物

ったといわれています。この話の根拠となっているのが、三成の夫人と昌幸の夫人が、姉妹だったという説によるものですが、現在では姉妹ではなかったといわれています。

正行院には真田氏の六連銭が彫られた黒塗りの立派な位牌があり、真田幸隆の位牌と伝えられています。

真田幸隆は、正行院の中興開基をしたといわれ、史料では上田市の長谷寺に葬られたとされています。



真田幸隆の位牌